

事務局だより I N F O R M A T I O N

磨け！ 情報発信力

ホームページ
リニューアル
しました！

問屋まちスタジオ
ウェブサイト

広報誌

KIMASSI

Vol.119
August

KANAZAWA

KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

2014年8月

金沢問屋センターニュース

第51回 通常総会を開催
第10期「金沢商人塾」例会報告
金沢商人塾への熱い想い
浴衣着付け教室／安くて便利！カーリース
ボタンエッセー
わが社をPR
うちのキラリンさん
事務局だより



1月

- 6日 新年互礼会
- 27日 理事会
- 1. 総務委員会より
 - (1) 景況調査の集計結果について
 - (2) 新入社員歓迎式について
 - (3) 事務局のパソコン買い替えについて
- 2. 組合運営委員会より
 - (1) 会館外壁調査について
 - (2) 備品購入について
- 3. 厚生委員会より
 - (1) 福利厚生事業に関するアンケート調査の実施
 - (2) 社員特別研修会について
- 4. 情報戦略委員会より
 - (1) 金沢市卸売業経営革新支援事業について
 - (2) 当組合ホームページについて
- 5. 活性化委員会より
 - (1) 金沢問屋アートフェア2013について
 - (2) 作品買上補助制度実績報告
 - (3) 問屋町学生コンペティションについて
- 6. 青年部会より
 - (1) 1月定例会(新年総会)について
 - (2) 2月定例会(茶の湯体験会)について
- 7. 事務局より
 - (1) 「金沢商人塾」について
 - (2) 問屋町地内の土地について

2月

- 13日 社員特別研修会 16社54名参加
- 22日 金沢問屋センター街活性化プランコンペティション開催
- 26日～27日 長崎県長崎市視察 協同組合長崎卸センター訪問
- 26日 生活習慣病予防健診【一般健診】
- 27日 生活習慣病予防健診【簡易ドック】【付加健診】【日帰り人間ドック】

3月

- 3日 理事会
- 1. 総務委員会より
 - (1) 4月～12月の決算について
 - (2) 組合員の加入について
 - (3) 運転資金特別融資について
 - (4) 出資金見合いの緊急融資について
 - (5) 問屋神社春季例祭について
- 2. 組合運営委員会より
 - (1) 会館の老朽化に伴う修繕について
 - (2) 町内一斉清掃について
- 3. 厚生委員会より
 - (1) 社員特別研修会の開催について
 - (2) 経営者研修会の開催について
 - (3) 新入社員行事について
- 4. 情報戦略委員会より
 - (1) 金沢市卸売業経営革新支援事業セミナー及び視察について
 - (2) 当組合ホームページについて

- 5. 活性化委員会より
 - (1) 「問屋まちスタジオ」シャッターペイントについて
 - (2) 金沢問屋センター街活性化プランコンペティション実績報告について
 - (3) 問屋神社横組合所有地の有効活用について
- 6. 青年部会より
 - (1) 2月定例会(茶の湯体験会)について
 - (2) 3月定例会(知的財産権セミナー)について
- 7. 事務局より
 - (1) 「金沢商人塾」第6回例会および閉講式について
- 6日 IT化成功セミナー 13社19名参加
- 11日 ブログ活用セミナー 14社21名参加
- 18日 情報端末活用セミナー 16社29名参加
- 28日 経営者研修会 23社35名参加

4月

- 2日 新入社員歓迎式 15社55名参加
- 3日 理事会
- 1. 総務委員会より
 - (1) 事業所従業員数調査について
 - (2) 新入社員歓迎式について
 - (3) 出資金見合いの緊急融資について
 - (4) 平成26年3月31日現在の組合員数について
- 2. 組合運営委員会より
 - (1) 町内一斉清掃について
- 3. 厚生委員会より
 - (1) 経営者研修会の開催について
 - (2) 新入社員行事の開催について
- 4. 情報戦略委員会より
 - (1) ホームページリニューアルについて
- 5. 活性化委員会より
 - (1) 意見交換について
- 6. 青年部会より
 - (1) 3月定例会(知的財産権セミナー)について
 - (2) 4月定例会(平成26年度定時総会)について
- 7. 事務局より
 - (1) 土地の異動について
- 4日 新入社員電話教室 13社41名参加
- 8日～9日 新入社員研修会 15社42名参加
- 9日 一斉清掃 113社138名参加

5月

- 7日 理事会
- 1. 総務委員会より

編集後記

季節を五感で感じる代表格として『音』があげられるのではないでしょうか。夏であれば蝉の鳴き声、風鈴の音色、そしてテレビをつければ高校野球の試合開始を告げるサイレンの音。私は昔、高校球児でしたが、夏の甲子園大会に出場できない高校は新チームとなり大半の野球部は猛烈な暑さの中で朝早くから練習を行います。私もその類で、照りつける太

- (1) 第51回通常総会について
- (2) 出資金見合いの緊急融資について
- (3) 組合員の加入について
- (4) 第7駐車場の移転について
- 2. 組合運営委員会より
 - (1) 不燃物有料回収について
 - (2) 町内一斉清掃について
 - (3) 会館大規模修繕 空調設備について
- 3. 厚生委員会より
 - (1) 平成26年度福利厚生事業計画案について
- 4. 活性化委員会より
 - (1) しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2014」の参加補助について
- 5. 青年部会より
 - (1) 4月定例会(平成26年度定時総会)について
 - (2) 5月定例会(公開セミナー)について
- 21日 不燃物有料回収
- 26日 青年部会主催公開セミナー 新幹線セミナー

6月

- 3日 理事会
- 1. 総務委員会より
 - (1) 集団健康診断の実施について
 - (2) 組合員の加入について
 - (3) 第20共同駐車場のガードパイプ設置工事について
- 2. 組合運営委員会より
 - (1) 会館大規模修繕 空調設備について
 - (2) 会館大規模修繕 パーティション工事について
 - (3) 会館大規模修繕 外壁工事について
 - (4) 会館の発展的使用方法について
- 3. 厚生委員会より
 - (1) 浴衣着付け教室について
 - (2) その他の福利厚生事業について
- 4. 活性化委員会より
 - (1) しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2014」について
- 5. 青年部会より
 - (1) 5月定例会(公開セミナー)について
 - (2) 6月定例会(お茶屋さん体験会)について
- 6. 事務局より
 - (1) クールビズについて
 - (2) 新規進出企業について
 - (3) 副理事長の担当委員会について
- 25日 浴衣着付け教室

通常総会を開催

平成26年5月27日(火)午後5時30分より、ANAクラウンプラザホテル金沢で協同組合金沢問屋センターの第51回通常総会が開催され、全議案が原案通り承認された。



委任状を含む84人が出席して議案が審議された。

認の件

〔第4号議案〕 平成26年度収支予算(案)並びに賦課金の賦課徴収方法承認の件
〔第5号議案〕 平成26年度組合借入金金の最高限度額及び1組合員に対する貸出限度額承認の件

以上の審議をもって議長は本総会の議案全部を終了した旨を告げ、午後5時59分閉会した。その後、懇親会を開催した。

石川中央よりご挨拶をいただいた。小中企業団体保山山出。



懇親会で組合員同士の親睦を深める。

伊藤理事長挨拶

問屋町の魅力、それを発信する力を磨く

本日、ここに協同組合金沢問屋センター第51回通常総会を開催するに当たり、ご来賓の皆様並びに組合員の皆様方におかれましては、ご多忙にもかかわらず多数のご出席、ご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、この4月から消費税が上がり3月

2. 情報発信力の強化への取り組み

一昨年から金沢市の卸売業経営革新支援事業を利用して、専門家によるSNS推進のためのコンサルティング及び講演会を実施。この結果、フェイスブック導入からホームページの見直し等を展開してきました。また情報ツールとして、スマホ・タブレット端末を仕事に活かすための利用法も勉強しました。

3. 第10期金沢商人塾の実施

金沢市、金沢商工会議所、石川県中小企業団体中央会のご後援を得て、年6回の例会を実施しました。ただし10年が経過し、事業見直しの観点から今年度で終了といたしま

までの駆け込み需要等の影響から個人消費の落ち込みはあるものの、日銀発表では緩やかな回復基調にあるとのこと。来春の新幹線開業に伴う経済効果等も含め、今後の上昇を期待したいものです。私ども金沢問屋センターにおいても昨年より新規企業の進出が活発化し、これから具体的に営業が開始され、現在ではセンター内にほとんど空きがなく組合員の減少に歯止めが掛かる見通しになってきています。

平成25年度を振り返って

時代に合わせた活性化策を模索

平成25年度の主な事業は次のとおりです。1. 問屋町の活性化につながる街づくりの展開

アートによる街づくりとして、「アートフェア」を問屋まちスタジアム及び北陸銀行の旧店舗を会場に開催。近代美術展及び作品の販売会を実施し、組合員の方にも買い上げいただきました。また活性化のために、当センターの中心に位置する問屋神社横組合駐車場の有効活用として企業誘致等の研究も行ってきました。

2. 情報発信力の強化への取り組み

一昨年から金沢市の卸売業経営革新支援事業を利用して、専門家によるSNS推進のためのコンサルティング及び講演会を実施。この結果、フェイスブック導入からホームページの見直し等を展開してきました。また情報ツールとして、スマホ・タブレット端末を仕事に活かすための利用法も勉強しました。

3. 第10期金沢商人塾の実施

金沢市、金沢商工会議所、石川県中小企業団体中央会のご後援を得て、年6回の例会を実施しました。ただし10年が経過し、事業見直しの観点から今年度で終了といたしま

す。新たな研修のための企画を考えていますので、ぜひご参加をお願いいたします。以上の重点事業のほか、研修事業・集団健康診断・ボウリング大会等、従来からの多くの事業を行ってまいりました。各事業とも組合員の皆様のご協力と積極的な参加により実施することができました。深く感謝いたします。

平成26年度の組合事業

金沢流通会館の大規模修繕に着手

最重要事項として金沢流通会館の大規模修繕を考えています。同会館は築後30年が経過し、空調ほか諸設備の老朽化や外壁の劣化に伴う雨漏り等が発生し修繕が急務です。このまま放置すれば、今後の会館運営に支障を来すため大規模な修繕に取り組みと同時に有効的な改修を考えています。

その他、従来から実施してきた多くの事業を継続し、推進していく予定です。いずれの事業も組合員各位のご理解とご協力が大切です。皆様からのご意見をお聞きしながら積極的に推進したいと考えておりますので、よろしくご意見を申し上げます。

なお、本日は多用の中、ご出席を賜ったご来賓の皆様方にも、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。あわせて組合員の皆様方のご繁栄とご健勝をお祈り致しまして、私のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

来賓出席者

- 田中新太郎 石川県商工労働部長
- 甘池 昭義 金沢市まちなかビジネス振興室長
- 山出 保 石川県中小企業団体中央会会長
- 中村 明 石川県中小企業団体中央会専務理事
- 萩尾 太 商工組合中央金庫金沢支店長
- 多田 隆保 北國銀行問屋町支店長
- 田中 智 北陸銀行金沢問屋町支店長
- 田中 弘明 金沢信用金庫問屋町支店長

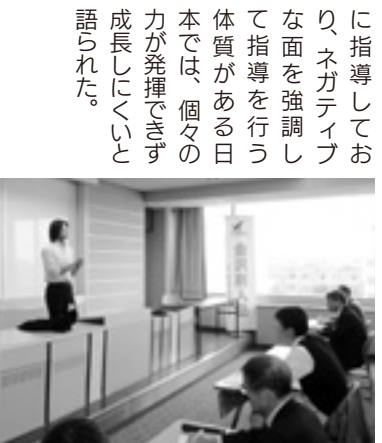
第10期 金沢商人塾例会報告

第5回「コンディショニングコーチ 立花龍司氏」「日米プロ野球の監督に学ぶリーダー」

【開催】1月25日(土)

立花氏は、プロ野球の近鉄、ロッテ、楽天でコンディショニングコーチとして選手たちを支え、その後アメリカに渡って大リーグニューヨークメッツで日本人初のコーチを経験された。

講演の中で立花氏は、日本の子どもは失敗を恐れて目立たないよう行動するが、アメリカの子どもは褒めてもらえるように自分をアピールするような行動をとるといふ。アメリカではネガティブをポジティブに変えて個々の力を出しやすいよう



に指導しており、ネガティブな面を強調して指導を行う体質がある日本では、個々の力が発揮できず成長しにくいと語られた。

第6回 鶴はとバス元社長 宮端清次氏「不透明・不安の時代を生き抜くリーダーのあり方」

【開催】2月22日(土)



宮端氏は倒産寸前の「はとバス」社長に就任。顧客の声、従業員の声にこたえる体制づくりを皮切りに、社員自ら改善策を作る全社員サービス研修で社員に「現場第一・顧客第二」の心を築かせた。社員

の意識を変えるサービス改革等を実施した経験から、CS(顧客満足度)+ES(従業員満足度)を高めることが利益向上につながり、社員が幸せになって初めて社会貢献ができる。そのためには、まずトップが変わることが重要と述べられた。

なお第6回例会後に閉講式を行い、富

木塾長から31名の受講生に修了証書が手渡された。

金沢商人塾は、10期をもって終了いたします。

次世代の指導者として、高い志を持ち、情熱と品位のある経営者を育成したいとの思いから、平成16年に「金沢商人塾」を開講しました。中国の古典から経営者としての王道、人づくりの大切さを学びたいというニーズが切迫し、全国から招いた一流の講師陣による年6回の例会が好評で2年、3年と続けて受講される方もいらっしゃいました。10年を節目に一旦終了することとしたが、今後も研修のための新しい企画を考えておりますので、ぜひご参加ください。

「金沢商人塾」への熱い想い

経営者のための人間学を修める 平成の松下村塾たらん



協同組合金沢問屋センター 前理事長・金沢商人塾長 富木 昭光

平成16年7月に第一回目の「金沢商人塾」を開講して以来、十年の歳月が経過しました。種々の事情があり、十年のひと区切りということでも今期をもって閉講することになりました。この間塾生として受講された方は280名を超えたかと思えます。もっと続けてほしいという要望もございましたが、協同組合の事業としてはこれが限界ではないかという思いです。この商人塾の開催により、いささかなりとも社会のお役に立てたのではないかと自負しております。

そもそも商人塾を開塾しようとしたきっかけは、私が協同組合金沢問屋センターの理事長に就任して各社の経営者と一緒に学びの機会を模索していた矢先、当時の金沢市の加納産業局長のアドバイスのもと、金沢市のご支援を得て開塾した次第です。「企業は人なり」「事業は徳なり」と申しますが、企業経営は「人づくり」のひと言につきまします。しかしそれ以前に、経営者としての「自分づく

り」がなくてはなりません。人間学が身につけていないと、人はついて来てくれないのです。そのためには古典を勉強し、自分を磨くべきだと痛感しました。

当時の柳瀬事務局長と相談し、講師の選定には苦慮致しました。最初の受講生は協同組合内の経営者層を対象に興味のあるテーマも加えておりましたが、次第に範囲を拡大し、経営幹部、金沢市内の企業、県内企業の経営者、幹部社員、大学生に至るまで受講を呼び掛けました。お陰様で順次浸透し、共感を得るようになってまいりました。私共と致しましては、平成の松下村塾たらんと意気込んで、社会に活気をもたらすように心掛けました。中国三千年の歴史の中から、古典を中心に人間関係を修め、「心の変革」を行い、「学んだことを会社で実践に活かしていただく」という思いでいっぱいでした。徐々に世間から評価を得るようになり内心喜んだ次第でございます。私は立場上、塾長という肩書で皆さんと一緒に勉強させていただきましたが、十年間勉強させていただいたお陰で古典に親しむ機会ができましたことを感謝しております。

長い間いろいろな方に「ご支援を賜り、本当にありがとうございました。欲を申せば、この精神伝統が貧者の二灯として受け継がれていく受け皿があればよい」と思っています。次第です。

初の試み

浴衣着付け教室を開催

今年度、初の試みとして「浴衣着付け教室」を開催。5社6名の参加がありました。この「浴衣着付け教室」は事前のアンケート調査で希望者が多かったため企画したもので、小川(株)の若林幸子さんに講師をお願いして、6月25日(水)、7月2日(水)、7月9日(水)の3回コースで行われました。

参加者の一人は「浴衣は持っていたのですが、自分一人で着ることができず、今までは母に着せてもらっていました。今年の夏は、夏祭りや花火大会に自分で着た浴衣で出かけてみたいです」と語っていました。



今年の花火大会は自分で着た浴衣で!わくわく!!

お知らせ

安くて便利!カーリース

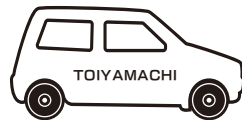
車両管理はお任せ

当組合では、組合員の皆様に日産カーリースをご案内しています。ビジネスや生活の足としてなくてはならない車ですが、購入によって発生する税金や車検、保険などさまざまな管理業務を考えると、カーリースも選択肢の一つとして有効ではないでしょうか。

詳細は組合事務局まで、お気軽にお問い合わせください。

▼カーリースのここが便利

| | カーリース | 購入 |
|--------|-------------------------|-----------------------|
| 車両代金 | 毎月定額のリース料 | 購入時にまとまった資金が必要 |
| 税・保険 | 月々のリース料に含まれているので手続き不要 | 発生ごとに支払うので管理に負担が生じる |
| 車両管理 | リース会社が行うため負担が大幅に削減 | 全て自己管理のため負担が生じる |
| メンテナンス | 予算計上可能で、常に整備された車両を活用できる | 都度発生のため予算化できず、整備も自己管理 |



・特装車やフォークリフトなど、何でもご相談ください。
・交通事故削減のための講習会も実施中です。

バタムンエッセー

vol.171

人口減少と小さい村の取り組み



株式会社トルハート 代表取締役会長 高崎 幹雄

急激な人口減少について多くの人々は本当に深刻に考えているのだろうか。先日、得意先の金沢在住の山下氏(輪島市町野町出身)から、「50年程前、町野地区には6校の小学校があったが今は1校だけで、それも1クラスに15人程度しかない」と聞き驚いた。総務省が、2013年3月末時点の日本の人口は前年同期より26万人以上少ない約1億2640万人で4年連続で減少したと発表した。国の推計によると、60年の人口は現在の3割減の約8700万人に落ち込むという。この問題を解決する参考例として、「二つ小さな村の取り組み」をあげたい。

長野県下条村は高齢化が30・5%、人口5千人の村だが、子供を産み育てやすい環境を整えようと必死に取り組んでいる。その一つが格安の若者定住促進住宅を数年かけて10棟124戸整備し、現在20組の夫婦が同居待ちだという。村営の保育園では保育料を20%値下げ、中学生までの子どもの医療費は無料である。これらの財源は、徹底した無駄の排除によって捻出している。村は

まず公務員の数を減らした。人口千人当たりの職員数は全国平均の56%にとどまる。道路も、材料費だけを村が支給し、住民自らが汗を流して簡単な舗装工事を行っている。下条村では、若い人が村に定住し続けることができるような環境づくりのために大切なお金を使うようにしたのである。

国は2020年をめぐり「人口急減、超高齢化」の流れを変えるために少子化対策の予算を大幅に拡充し、第3子以降を重点的に支援することを打ち出した。また出生率の引き上げには保育施設の充実が急務であり、15年度からの「子供育て支援新制度」で保育サービスの拡充を図る予定である。しかし、7千億円の財源は消費税10%引き上げを前提としているほか、これとは別に必要な4千億円の調達めどが立っていない。

私は、少子化対策の予算捻出のために思い切った都道府県を廃止し、全国を10程度の「道や州」に再編する道州制を導入して、公務員、地方議員、町村長、さらに国会議員の大幅な削減が必要と考える。先に例をあげた下条村の取り組みがこの例かもしれない。また、一番大事な若者の働く場所の確保のために、企業の地方誘致対策として地方へ移転する企業に対して法人税を大幅に下げた。

これから、問屋団地が就業問題、特に女性の職場環境を考えていくことが人口減少の助となることを願う。

わが社をPR

株式会社 ソテック 「道」ひとすじ、アスファルト舗装はお任せ



代表取締役 堀田 有恒

人と人とのつながり、信頼関係の積み重ねが次の仕事を生みます。それとともに重要なのが情報力。当社にはこの業界では珍しい女性営業が2人いて、きめ細かな情報収集力を発揮してくれています。

アスファルト舗装など、道路建設に関連する業務の一切を行っています。アスファルト舗装は一瞬の作業です。あの熱いアスファルト合材が冷めるまでのわずかな時間が勝負で、冷めてしまうと手の施しようがありません。刀鍛冶が鉄を打つように、息を合わせて一気呵成に仕上げるチームプレイであり、チームの連携がうまくいっているかどうか舗装の出来栄を大きく左右します。当社では一貫して工事を自社で施行しています。下請けの業者さんを使うよりも管理がしやすいし、自社の技術者として教育もできる。結局は、やった仕事で会社の評価が決まるのですから。

社員の皆様には何でもできるオールラウンドプレーヤーになってほしいと言っています。例えば、いい仕事をすれば現場に返ってくるもので、お客様から現場監督にリピートの依頼があれば、彼はすばらし

ご紹介します!

と 水を透すから「トースト」工法 (透水性保水型舗装)

トースト工法は土に添加剤を配合し、土を団粒構造に変え、透水性と保水性を向上させる工法です。雨水等を吸収・保水し、晴れたら溜め込んだ水分をゆっくり蒸発させるため、舗装表面の温度上昇を抑えてくれます。雨が降った後の水溜りもできにくく、駐車場やグラウンド、歩道、広場などいろいろなところで利用されています。



工事の一例です。

い営業マンということになります。もちろん、営業も現場をわかっていないと仕事になりません。すぐ答えが欲しいお客様に「今、担当がいないので…」ではなく誰に言ってもすぐに対応できれば、それは強い会社だと思いません。

もらった仕事は断らないのがモットー。たとえどんなに忙しい時期であっても、できる方法を何とか考えてお客様に提示する。そういった判断を素早くできるのは、うちのような規模だからこそかもしれません。



勉強をしても追いつきません!

北陸通信工業株式会社 福嶋 彰子さん



人の行かないところへ行き、やらないことをやりたいんです。皆の知らない石川のスポット、教えてください!

私と同じく高専卒の姉が、男性の中でバリバリと働く様子に触発されて技術職を希望しました。入社して一年半は技術部で現場を勉強し、この8月から火災報知器をメインに保守・メンテの営業を担当します。でも、お客様にとっては部署に関係なく皆「ホクツーさん」。会社で扱っている設備工事全体についてももっと知らなければ、勉強をしても、しても追いつきません。

いろいろな人に「女性には珍しいタイプやね」とか「そのキャラを活かしながら頑張ってる!」とか言われますが、実は自分では自分のキャラがわかりません。とりあえず楽しく、イヤなこと前向きに!堅苦しいのが嫌いというフランクになりがちなので、そこを明るくプラスの印象にもっていかれるかと思っています。

女性が珍しいと言われるこの環境を活かせるかどうかは自分次第。将来的には役職にもついてみたいです。

うちの

キラリンさん

問屋町にお勤めの元気な社員の方をご紹介します

仕事の肝はコミュニケーション

株式会社つくーる 小山 直輝さん



お客様の会社のボウリング大会があると、担当でなくても駆り出されます。今年のキマツシカップも2連覇めざして頑張ります!

内装工事の現場管理をしています。入社した頃は大変でした。凶面を見ても仕上がりイメージできない。職人さんに教えてもらいながら、凶面にはない細かい部分まで把握して現場に伝えられるようになるには経験が必要でした。

内装工事が入る頃は、電気・設備の工事も同時に動いています。工期が決まっている中で、他の業者さんと打ち合わせをしながら工程を調整していくためには、知識ばかりでなくコミュニケーション力が大事です。もちろん工程管理だけでなく、コスト、安全、品質などをトータルで管理していくのが現場管理者であり、どの仕事においてもコミュニケーション力がものをいいます。

経験を積むと「わからない」ことが恥ずかしくなくなってきます。常に初心で、そして報・連・相(ホウレンソウ)を心がけて仕事をしています。